

2024年度 健康投資推進協議会 第6回 HSDワーキンググループ議事録

2024年11月8日

株式会社ヤマヲ菅原恭子

I.開会：事務局

II.出席者の確認：事務局

欠席： 新発田ガス様 ワシオ商会様

III.座長挨拶：古井 祐司 先生

お疲れ様です。いよいよHSDロジックツリーを実際に現場の皆さんに使っていただき、それを通じて中小企業の経営者の皆様が、HSDの意義とともに、企業の経営とか社員のウェルビーイング、その先の地域社会への貢献にどうに寄与していくかを、具体的にナラティブとして語れるように、まずはシンポジウムとか情報発信を通じて世の中に伝えていけると良いと思います。まずはそのベースを勉強したいと思いますので、本日もよろしくお願いします。

IV.協議事項

1) HSDロジックツリー評価

- ・新発田ガス株式会社 様（→来月に変更しました。）
- ・有限会社トヨタ 様

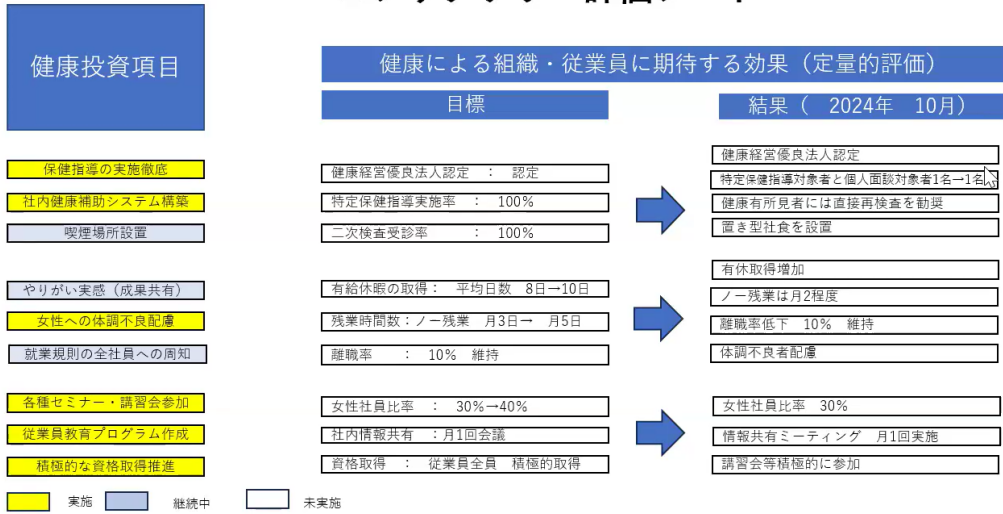
≪トヨタ 和田様≫

内容をご説明……（詳細は以下のロジックツリー評価シートをご覧ください）。例：置き型社食は好評で、野菜も採れる。女性の体調不良にシフト面で配慮しています。



会社名： 有限会社 トヨダ	業種： 廃棄物処理業	社員数：正社員 18名、パート 2名	取組状況（健康宣言）
---------------	------------	--------------------	------------

ロジックツリー評価シート



《ヤマヲ 岡部社長》

やはり目標があると、目的意識が生まれ、いい結果につながるなので、数値化するのは大事だとあらためて思いました。従業員の資格取得は一見、会社の中でのレベルアップだけに思えるが、資格を取ることは社会に認められるのこと＝社会的健康につながるというように、広い意味で定義づけできる、いろんなことをやっている企業の事例があると思うので、ロジックツリーを使って掘り下げるとつながりが見えると思いました。始めてすぐのタイミングでも健康優良法人認定を取られたのはすばらしい。推進がうまくいかれているのですね。

《ヤマヲ 菅原》

精神面の「やりがい実感。成果共有」というのがありますが、どんな小さなことでも、皆でやって成功すると、モチベーションとかエンゲージメントにつながるのでまだ未実施ではありますが、大事な視点だと思います。今後の進捗をぜひ教えてください。

《トヨダ 和田様》

精神的な健康というところで、従業員さんがストレスを感じないようにすることを考えています。その例が、会社を休んで病院へ行くときや、家のことで休むときに、後ろめたい気持ちにならないようにすること。会社の理解が必要です。

《村松先生》

評価をするにあたり数値の取り方等で難しかったことは何ですか？

やりがい実感（成果共有）は、内面なので評価のやり方はどのようにされますか？

《和田様》

みんなが協力してくれたので、自分が大変だったところはそれほど感じていません。個人個人が誇りを持って働ける会社をめざしたい。その初段階として、コミュニケーションをとることです。年配の方が多いので声掛けする、話をする。頑張っているなど表情を見てわかる。大がかりな仕掛けというよりも1人1人と対話しながら、やりがい把握していく。従業員数が多くないので可能です。

《古井先生》

ロジックツリーの作成と評価を通じて、企業がどういうことを目指しているか外から見ても分かり易いのと、その過程でどういうことが大変だったか、結果的には達成してなくてもここまで実現したということが行間でわかることもあるなと感じました。ただ、初めて触れる方でもできるだけ分かり易いようにしたいので、技術的な留意点として、ロジックツリー評価シートの目標と結果は、一対一が大原則になるよう皆様をお願いします。

トヨタ様の例ですと、二次健診受診率100%の右側にはそれに対し現在の結果（二次健診受診率何%か）を書いていただければと思います。「置き型社食の設置」も結果に貢献していて素晴らしいことですが、この位置には書かずに、備考などの別枠に書くと良いかなと思いました。

（下）ヤマヲの評価シートは一対一の例になります。

また、やっていくうちに会社として気づいたこと（例えば、社員が他人に気がねせず受診に行ける「心理的安全性」を重視したいなど）も、この枠には入りませんが、プロセスの中で出てきたすぐ大きなことなので、どこに記載するべきか、今後協議会として意見交換していきたいと思いま
す。

《末吉様》

トヨタさんのお話で、コミュニケーションがカギと仰っていたのをお聞きして、情報共有のミーティングがモチベーションにつながると思いました。わたくしのところでも社員の意識調査エンゲージメントをやっていて、迷うことがあります、どういう風に情報共有していますか？ロジックツリーもお見せになっているのですか？

ロジックツリー評価シート

健康による組織・従業員に期待する効果（定量的評価）	
目標	結果（2024年 10月）
健康経営優良法人認定：認定	健康経営優良法人認定
特定保健指導実施率：100%	特定保健指導対象者と個人運動指導者1名~1名
二次健診受診率：100%	健康有所見者には直後再検査を勧奨
	置き型社食を設置
	有給取得増加
有給休暇の取得：平均日数 8日~10日	

2023年度 ロジックツリー評価シート

健康による組織・従業員に期待する効果（定量的評価）	
目標(2023年4月)	結果(2024年8月)
健康経営優良法人認定：取得を目指す	健康経営優良法人認定：取得
産業医との連携相談：月1人~月3人へ	産業医との連携相談：月1人実施
健診での有見者率の削減	健診での有見者率の減少 62%→56.7%
健診での高血圧者の増減	健診での高血圧者 20%→13%
メタボ（特定保健指導者）の減少	特定保健指導者3人→22名
喫煙者待機方法のルール化	喫煙者1名(1名) 1人5分 1日2回家で
残業80時間超過者の達成	繁忙期でも残業80時間超過者ゼロ
労災の発生件数：0件	労災の発生件数(年間)：1件→0件
有給取得率の増加：取得率40%以上	有給取得率の増加：取得率82%
ストレスチェック受診者の減少	ストレスチェック受診者3人→1人
日本国統定指導者の増加：H2.H1 10名	日本国統定指導者の増加：H2.H1 6名→14名
キャリアアップ・バードから社員へ2人以上	キャリアアップ・バードから社員へ4人

《和田様》

ミーティングは健康投資だけでなく会社全体の情報共有のミーティングですので、前もって決めた議題があり、わたくしは健康投資の担当者として課題を述べるといった形。これで良いかはわかりませんが、間違いなく趣旨を認識していただくよう気を付けています。ロジックツリーも見ないとわかりにくいので見せています。

・HSDロジックツリー普及に向けて 事務局

初めて触れる企業に向けて、ロジックツリーを使っていただくためどんなふうにしていくか、スタディーグループの活動も進行していますが、皆さんにもご意見をお願いします。
11月7日にメールで送付した「実践マニュアル」をご覧ください。

日本で活用されるロジックツリーに向けて！

STEP①:まずは配布できる形でのパッケージ化を目指す(計画～評価まで)

- ➡ロジックツリー作成方法の説明文の構築および参考企業紹介
- ★会社が目指す方向性が見えること
- ★中小企業が抱える課題の全体像から人的資本に着目できる流れを作る(見える化)



以下のスライドを
業者に委託



STEP②-1:情報(ロジックツリーおよび健康投資推進協議会)を知ってもらう

- ➡取り入れたことによる前後変化(ex動画で前後取ってみる)
- ストーリー性ある周知

STEP②-2:より質の高い健康投資を目指してもらう

- ➡アンケートによる意識の見える化、費用対効果

STEP②-3:ロジックツリー説明・紹介のブラッシュアップ、ブランディング

- ➡ロジックツリーを用いた研修会/研修動画/個別事例(上の前後変化にも繋げる)をどんどん挙げていく?

コンテンツ

- ・HSD概要
- ・HSDロジックツリーの意義・メリット
- ・HSDロジックツリー記入シート
- ・HSDロジックツリー説明
- ・HSDロジックツリー見本(参考例)

計画から評価までパッケージ化したい。見栄えを整えるのを業者に委託する。

ダウンロードして入手できる。初めての人でもロジックツリーが作れる。

概要は削りすぎても多すぎても情報伝わらない。イラストもあったほうが良い。

最後に参考例をつける。

目指したい会社になる。HPなどで発信すると、これを作成した企業に興味を持ってもらえるようになるといったメリットをアピール。

《高木工業所 高木社長》

自分たちで作ってみて思ったことですが、そもそもどういう会社になりたいか、など他の事例があると、書き方の参考にはなった。どういう取り組みをするかとなるとこれは会社独自なので、初めての方には難しいと思う。我々は取り組みの棚卸をした。また枠に収まるように書くための表現の仕方も難しい。項目に対し一つずつ説明がついていると分かり易いと思います。

《トヨタ 和田様》

やはり参考になる資料があると分かり易い。うちではこういう風にしたらこれができるのではないかと、考える材料になる資料がよいです。

《村松先生》

参考になる事例とは、業種、従業員規模、棚卸の似たような特徴？どういうことでしょうか。

《高木様》

中小企業の課題は基本、大きく変わらないので、業種の違いはあまりないと思う。むしろ書き方の表現がわからないことが多い。ここには何を書くのだろう？とつまづく場面がありました。

《古井先生》

大企業の健康経営、自治体のデータヘルス計画でも同じですが、ひな形が欲しい。特に自治体は人手不足で時間もないので、ロジックツリーにモデルケースを書き込んで渡すと、そのまま利用するような自治体も多いです。しかし協議会としてどこを目指すかです。100%コピーペーストではいけない。かといってあまり白紙に近いとサポートが相当必要。バランスが必要。協議会の参加者はディスカッションしながら参考を見ているからわかるが、高木さんがおっしゃった、吹き出しの説明が有効かもしれません。陥りがちなワナ（ツリーに記載された単純な数字だけではわからない補足や知見）は別途メモしてくださいなどのコメントをマニュアルの中に入れておくと思います。

《ヤマヲ 岡部社長》

高木さんは直近で作ってくれたので、ご意見その通りだと思いました。補足部分として追記できればと思いました。古井先生がおっしゃるように、3年間やってきた我々とそうでない方の視座に開きがあるのでその視点を忘れずに、目的は広く普及することです。

《豊田代表》

利用者からのフィードバックで作成補助の仕組みを考えても良い。また棚卸できるようなシートが一枚入っていると良いかなと思いました。

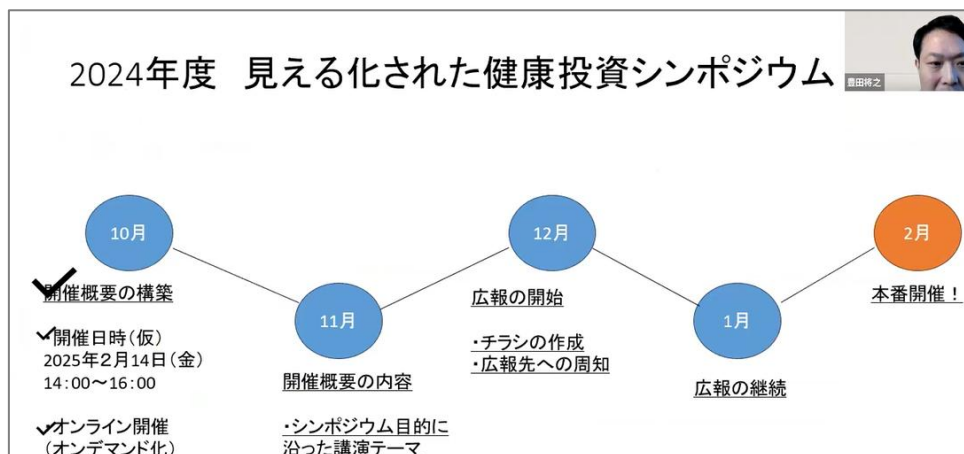
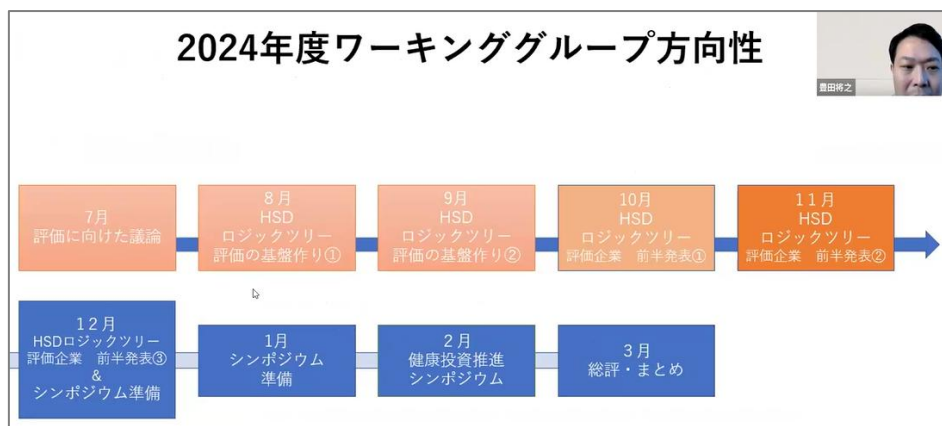
最終的には清書して整えて、シンポジウムが発信された後にユーザーの方に届く流れを作りたいと思います。

《末吉様》

- ① 最初に目的が必要（誰が何を何のためにやるのか）
- ② ガイドラインなので、もうちょっと文章での説明がないと難しい。
- ③ ロジックツリーの参照もよいが、こういう施策があるよとか、補助金含めて具体例を示しておいた方が良いでしょう。高野先生からも情報があるかもしれません。

・2024年度 見える化された健康投資シンポジウムについて 事務局

計画の流れと現在の位置を把握



12月広報開始です。メールで皆様にご意見をいただくなどご協力をお願いします。
協議会の中で講師、演者を決めていきますので、ご協力をお願いいたします。

開催日時	2025年2月14日（金）14：00～16：00（受付13：30）		
開催場所	オンライン開催		
定員	オンライン500名		
主催	東京大学 × 健康投資推進協議会		
対象者	中小企業経営者・企業、自治体の健康投資ご担当者・商工団体・健康経営アドバイザー など		
本会の趣旨	中小企業における地域での役割～持続可能な企業による雇用・人材育成と地域活性の可能性～		
目的	中小企業自身の成長に欠かせないHSD、そしてその取組を通じて地域社会に貢献する視座を持つ		
タイムテーブル	所要時間	内容	ご担当
13:30		受付開始	
14:00		開会	
14:00	0:30	第1部 基調講演 中小企業における地域での役割	
14:30	0:20	第2部 事例紹介HSDロジックツリーを用いた中小企業における健康投資の計画から評価まで	
14:50	1:00	第3部 パネルディスカッション（テーマ案） ・中小企業が企業役割を果たすために健康投資をどう活かすか ・企業から地域活性をさせていくには ・地域活性から国際的な取り組みも含めた今後の展開	
15:50		総評 HSDロジックツリーの使用について アンケート	
16:00		閉会	

- ① 基調講演（中小企業の地域での役割）
- ② 中小企業でロジックツリーを用いた健康投資の事例説明
- ③ パネルディスカッション（地域活性への展開中小企業が社会的役割を果たすために健康投資をどう活かすか）
- ④ シンポジウムの後、ロジックツリーがダウンロードできる

V.報告依頼事項

1）メンバーに関するご連絡

みずほ銀行の朴様が退職にともない、退会されました。先月退職されたため、ご挨拶ができなくて申し訳ないとおっしゃっていました。お世話になりました。

2）新たなグループの設立（健康投資推進協議会 広報グループ）

組織化した広報の活動をできるように、スタディーグループに次いで新たなグループを設立しました。シンポジウムだけでなく、これまでの活動やHSDロジックツリーについても発信していきたいと思います。これ以外の方にもご協力をお願いすることがあるかと思

いますのでよろしくお願いいたします。

健康投資推進協議会 広報グループ



システム担当: 子安 さん
広報企画・運営: 小山 さん
事務局: 堀さん、豊田

シンポジウムの発信、およびこれまでの活動についてHP上で掲載
→HSDロジックツリーの発信についても！

<次回ワーキンググループ>

第7回ワーキンググループ 2024年12月13日（金）10時00分～11時00分

- ・HSDロジックツリー評価について
有限会社ワシオ商会 様 新発田ガス様
- ・HSDロジックツリー作成について
大阪教育研究所 様（1月以降の予定）